Masters Open Ibuki 2020

トレーナー活動報告書



開催期間:令和2年11月21日~22日

報告者:河西紀秀

Masters Open Ibuki 2020

拝啓

立冬を過ぎて朝晩の冷え込みが厳しくなってきましたが、皆様ますますご健勝のことと お慶び申し上げます。日頃は格別のご厚情を賜り、心から感謝しております。

マスターズ・オープン伊吹 2020 にトレーナーとして 2 日間、帯同させて頂きましたので活動報告させて頂きます。今大会に参加した選手数は 144 名であり、トレーナー対応した選手は延べ 39 名(利用率 27%)であった。対応した選手のほとんどは、今年初の公式戦であり、コンディショニングの仕上がりが十分とは言えない中での参加であった。特に軟部組織を傷めてテーピングを求める選手が多かった。原因としては実践練習の不足や日常におけるケア不足などが発症要因の引き金になっているのではないかと考えられた。又、トレーナー室に訪れた個々の選手に対し、ウィークポイントを指摘し、補強するエクササイズなども指導致しました。

今大会においては、コロナ過でのトレーナー活動でありましたが、感染対策には十分配慮し、安全に選手のサポートが出来たのではないかと考えます。特に選手対応時においては、マスクの着用はもちろんのこと、使用したベッドの消毒や手洗い、トレーナールームの換気などを徹底致しました。

最後に運営役員の瀧上様、石川様をはじめ、多くの大会関係者の皆様に厚く御礼申し上げます。

敬具

令和 2 年 11 月 24 日 アスレティックトレーナー 河西紀秀



